

東海豪雨災害時と伊勢湾台風災害時における防疫活動

東海豪雨	毒物・劇物業務上取扱者から入電。「シアンメッキ槽の水没及び保管シアンの流出の恐れ」通報。
	所轄警察署生活安全課通報。毒物劇物監視員・環境保全職員・試験検査職員および警察官合同立ち会い。冠水甚だしく自衛隊ボートにて当該施設で「簡易試験薬」で測定。シアン流失の恐れなしと判断・帰庁。
	知多家畜保健衛生所から入電「大府市内、酪農家の搾乳牛6頭及び1才未満の牛が数等が水死」した旨通報。化製場等に関する法律に基づく処置方法について問い合わせ。
伊勢湾台風	『防疫作業は、耐水後の汚染家屋・学校・避難所・溝きよ・道路・井戸・仮設住宅・その他汚染された施設を含む広域な地域を対象とし、消毒およびこん虫駆除の薬剤散布作業に終始したが、このほか、汚染家屋に対して薬剤の各戸配をもあわせておこなっている。(p219)』
	『被災後、水の引くにつれて浸水した地区における被災家屋から排出されるごみと排出後の汚でい等は実に膨大な量であった。なかでも特にへい獣(鶏・豚・犬・猫)の死体はおびただしい数により、これ等が悪臭をはなつ始末となつて、防疫上の死体処理同様緊急かつ重大な作業としてこの処理はまことに困難を極めた。(p302)』

東海・恵南豪雨災害のまとめ

項目	内容
災害の名称	東海・恵南豪雨
災害の種別	豪雨、竜巻
概要	2000(平成12)年9月11日から12日にかけて、日本付近に停滞していた秋雨前線は、台風第14号から暖かく湿った空気が流れ込み、活動が活発化し、愛知県を中心とした東海地方で記録的な大雨となった。1)愛知県では、県西部を流れる一級河川新川の堤防が決壊したのをはじめ、河川の破堤は20箇所にあつた。2)また、大雨のピークである11日夕方には、南知多町と美浜町で竜巻が発生。26名が負傷した。名古屋市緑区においても竜巻の発生により家屋に被害が出た。3)愛知県内では250箇所を超えるがけ崩れが起きて7名の犠牲者を出した。
時代	近代(平成)
発生年月日	2000(平成12)年9月11日
主な被災地	全国17都道府県。特に愛知県、東海地方に被害が集中した。
被災規模	人的被害231名、物的被害6、274棟が被害を受けた。

東海・恵南豪雨災害時における被災状況

人的被害(人)				住宅被害(件)						
都道府県	死者・不明者	負傷者	合計	都道府県	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	合計
茨城				茨城				1	24	25
栃木				栃木					40	40
群馬				群馬				3	35	38
埼玉				埼玉				33	106	139
神奈川				神奈川				8	39	47
福井				福井					1	1
山梨				山梨	1	4	4	101	549	659
長野		2	2	長野		1		56	148	205
岐阜	1	1	2	岐阜	10	13	5	108	375	511
静岡	1		1	静岡				1	33	34
三重	1	1	2	三重		2		283	2,806	3,091
大阪				大阪					12	12
兵庫				兵庫					16	16
和歌山		3	3	和歌山			31	45	992	1,068
徳島				徳島			1	3	28	32
沖縄		3	3	沖縄				7	28	35
全国計	3	10	117	全国計	11	20	41	649	5,232	5,953

東海・恵南豪雨災害時における医師会の活動状況

9月11日(月)	周辺の医院や薬局が被災してしまったことから、二次的内科疾患フォローのため、最大の避難者を収容した名古屋市立中小田井小学校体育館に、災害発生直後から9月25日までの14日間に設けられた「応急救護所」や、併設された「心のケア相談所」が多くの人々に利用されました。
9月12日(火)	特に被害の大きかった西枇杷島町長からの医療救護班派遣要請を受け、国立名古屋病院及び愛知県がんセンターの各医療救護班を派遣した。
9月13日(水)	愛知県医師会は愛知県からの要請により水害の発生した翌日の13日の深夜には被災地域の中心となった西枇杷島町の総合庁舎2階に臨時診療所を設置、周辺地域医師会の災害医療班や、地域中核病院に救護班の出動を要請し、各班、医師1人と看護婦2人の編成で、絶えず3チームは駐留、2チームが24時間体制で診療できる体制を整えました。
9月14日(木)	被災4日目頃から臨時診療所の所在が知られるにつれ、診療所内は受診者であふれ、廊下にも列を作るほど。
9月16日(土)～18日(月)	16日から18日の3日間は来所者が200人を超え、日曜日の17日は最高の280人に達しました。

二次細分区域別にみた被災の受けた施設一覧

	施設名	経営母体	二次細分区域
東海豪雨	柴田内科クリニック	開業医	尾張・西三河北部
	西名古屋市医師会	社団法人	尾張・西三河北部
	医療法人眞清会 新川病院	医療法人眞清会	尾張・西三河北部
	国立病院機構名古屋医療センター	国立	尾張・西三河北部
	愛知県医師会	社団法人	尾張・西三河北部
	愛知県がんセンター	県	尾張・西三河北部
	公立尾陽病院	公立	尾張・西三河北部
	済衆館病院	医療法人	尾張・西三河北部
	老人保健施設満点星	医療法人櫻会	尾張・西三河北部
	国家公務員共済組合連合会名城病院	国家公務員共済組合連合会	尾張・西三河北部
	社会福祉法人恩賜財団済生会病院	社会福祉法人	尾張・西三河北部
	名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院	名古屋鉄道健康保険組合	尾張・西三河北部
	名古屋市立東病院	公立	尾張・西三河北部
	愛知県青い鳥医療福祉センター	社会福祉法人	尾張・西三河北部
	名古屋第一赤十字病院	日本赤十字社愛知支部	尾張・西三河北部
	名古屋第二赤十字病院	日本赤十字社愛知支部	尾張・西三河北部
	知多厚生病院	JA愛知厚生連	知多・西三河南部
	東海市民病院	公立	知多・西三河南部
	知多市民病院	公立	知多・西三河南部
	常滑市民病院	公立	知多・西三河南部

伊勢湾豪雨災害において被災した医療施設一覧

	施設名	経営母体	二次細分区域
伊勢湾台風	ブラザー病院	ブラザー健康保険組合	尾張・西三河地区
	名古屋市立大学病院	市立	尾張・西三河地区
	名古屋大学付属病院	国立	尾張・西三河地区
	名古屋市立城東病院	市立	尾張・西三河地区
	名古屋市立城北病院	市立	尾張・西三河地区
	名古屋市立城西病院	市立	尾張・西三河地区
	国保鳴海町民病院	国民健康保険	尾張・西三河地区
	守山市立守山市民病院	市立	尾張・西三河地区
	国立名古屋病院	国立	尾張・西三河地区
	名古屋第一赤十字病院	日本赤十字社愛知支部	尾張・西三河地区
	名古屋第二赤十字病院	日本赤十字社愛知支部	尾張・西三河地区
	社会保険中京病院	全国社会保険協会連合会	尾張・西三河地区
	佐藤医院	個人	尾張・西三河地区
	名古屋掖済会病院	社団法人日本海員掖済会	尾張・西三河地区
	中部労災病院	独立行政法人労働者健康福祉機構	尾張・西三河地区
	大同病院	医療法人	尾張・西三河地区
	並木病院	個人	尾張・西三河地区
	愛知県済生会病院	済生会	尾張・西三河地区
	津島市民病院	市立	尾張・西三河地区
	一宮市立市民病院	市立	尾張・西三河地区
	木曾川町立木曾川病院	町立	尾張・西三河地区
	半田市立半田病院	市立	知多・西三河南部
	岡崎市民病院	市立	知多・西三河南部
	豊橋市民病院	市立	東三河南部
	民主団体災害対策協議会	全日本民主医療協議会	
	その他民間病院	民間	
	各医師会	個人	